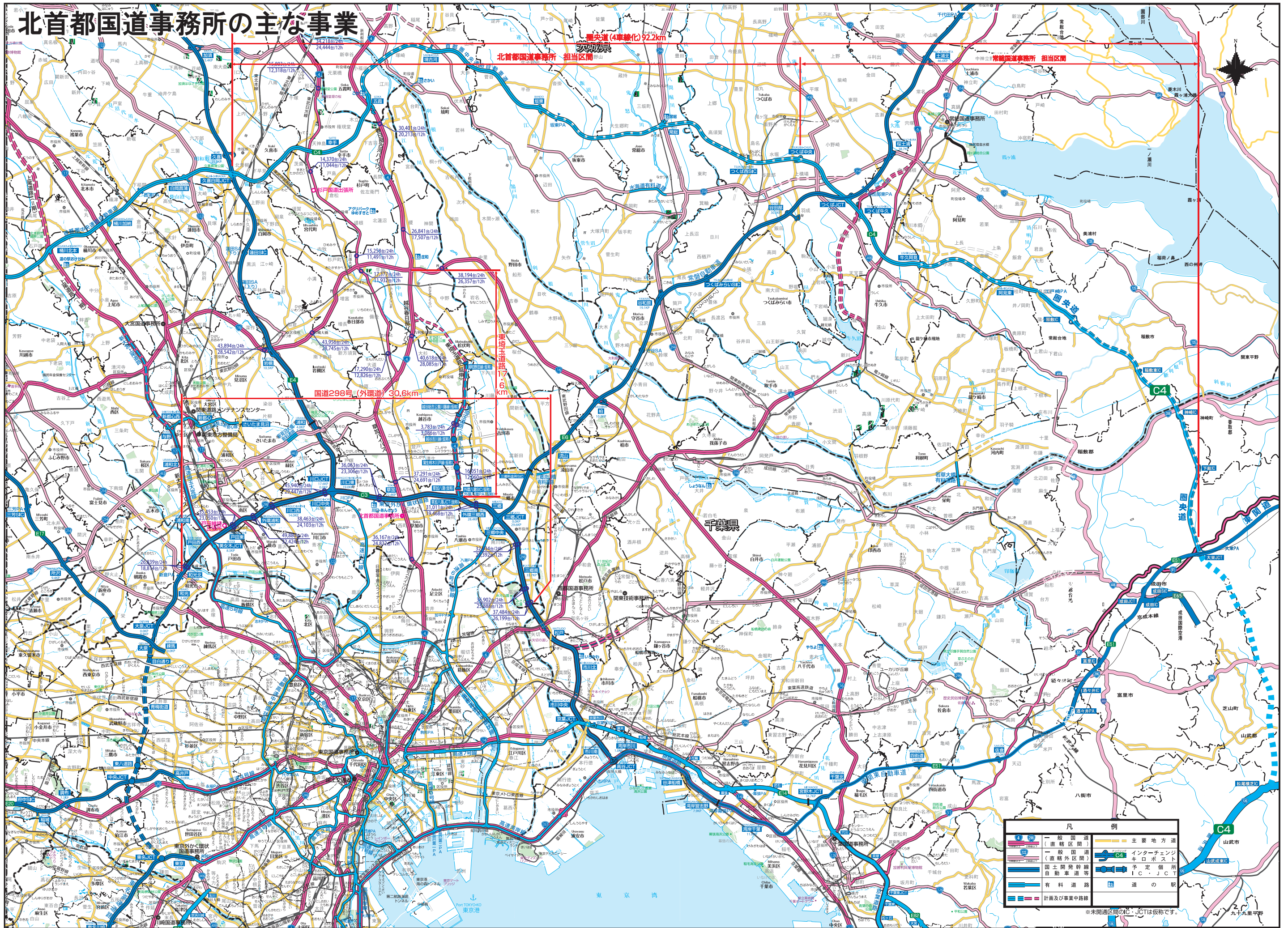


北首都国道 事業概要

快適で豊かな明日のために

北首都国道事務所の主な事業



国道4号 東埼玉道路

概要

東埼玉道路は、埼玉県八潮市（外環道）を起点に埼玉県春日部市（国道16号）に至る延長17.6kmの道路です。

東北自動車道や常磐自動車道などの高規格幹線道路を補完し、国道4号の交通渋滞の緩和や東埼玉道路沿線の開発事業の支援、災害時の代替路確保などに寄与します。

東埼玉道路は、自動車専用部と一般部が併設する構造であり、一般部（令和7年6月までに延長9.5kmが開通）の整備を先行して進め、令和2年度から自動車専用部の事業に着手しました。

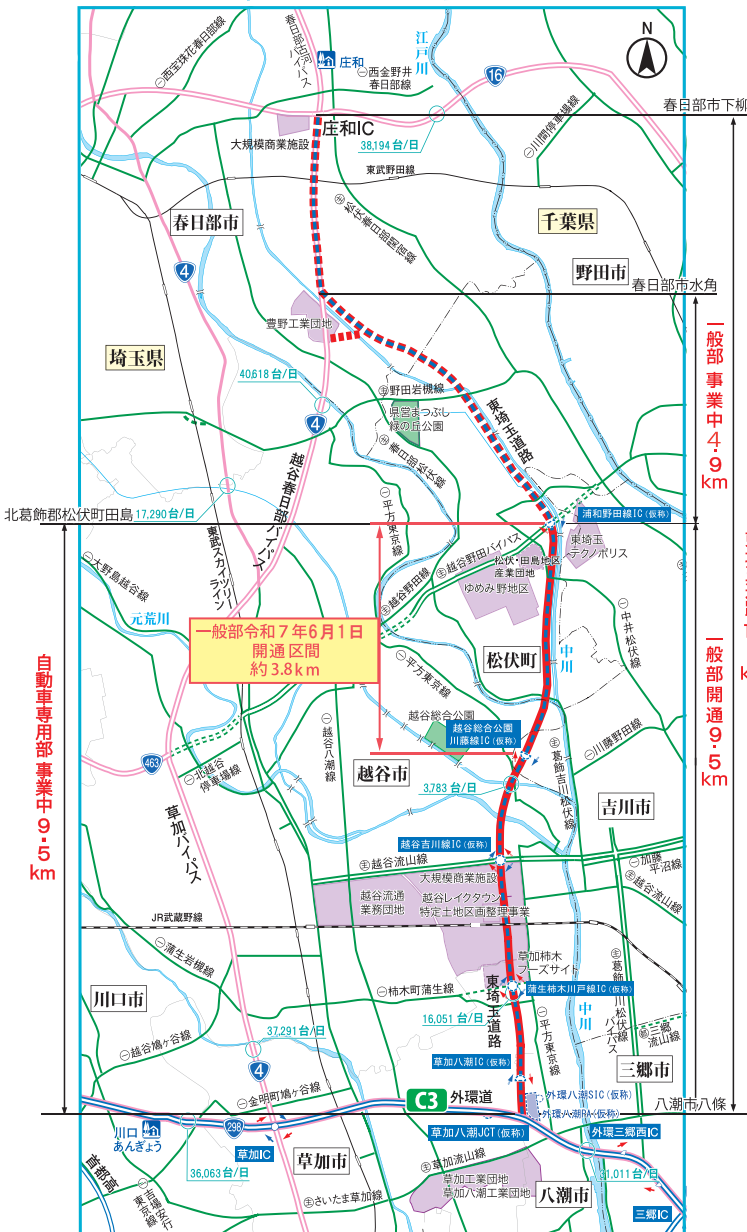


R8.3 撮影

計画・諸元

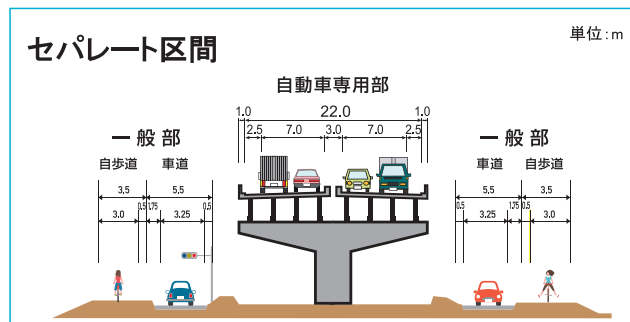
区間	埼玉県八潮市八條地先 ～埼玉県春日部市下柳地先		
延長	17.6km	幅員	50m
規格	専用部 第1種第3級	設計速度	専用部 80km/h

事業位置図

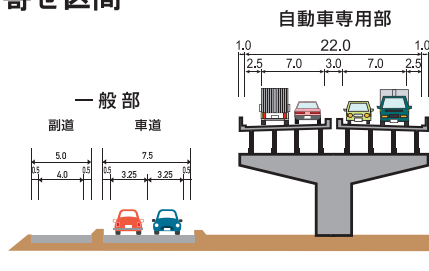


※R3 センサス 平日24H交通量

標準横断面



片寄せ区間



凡例	
	東埼玉道路
	高速自動車国道・有料道路等
	国道
	主要地方道、一般都県道等

整備効果

アクセス性の向上

東北道、常磐道、外環道、圏央道に囲まれた地域には、高速道路へのアクセスで、周辺に比べ時間を要する地域があります。

埼玉県東部地域においても、既存の工業団地に加え、新規に整備が進む中、ICまで15分以上かかる地域が多く、産業活動を担う物流交通の高速アクセス性が低い状況です。

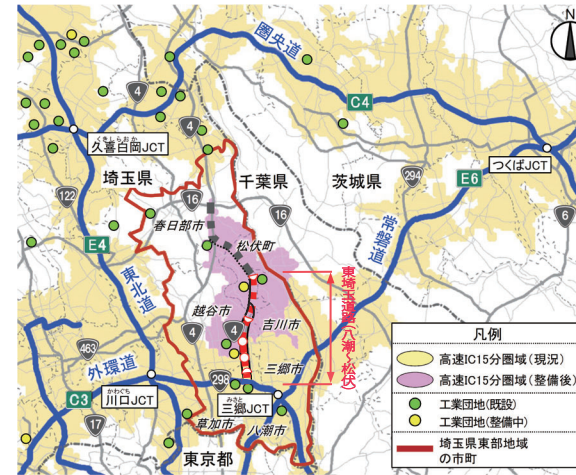


図 ICからのアクセス時間

出典：埼玉県工場地図(埼玉県平成31年)、いばらきの工業団地(茨城県) ETC2.0データ(2018.7～2019.6)
速度：昼間12時間平均旅行速度(データが取得できない区間は10km/hで設定)

災害時に機能する道路

東埼玉道路自動車専用部が整備されることで、浸水想定区間を回避する道路ネットワークとして機能し、被災時の支援活動・物資輸送に役立ちます。

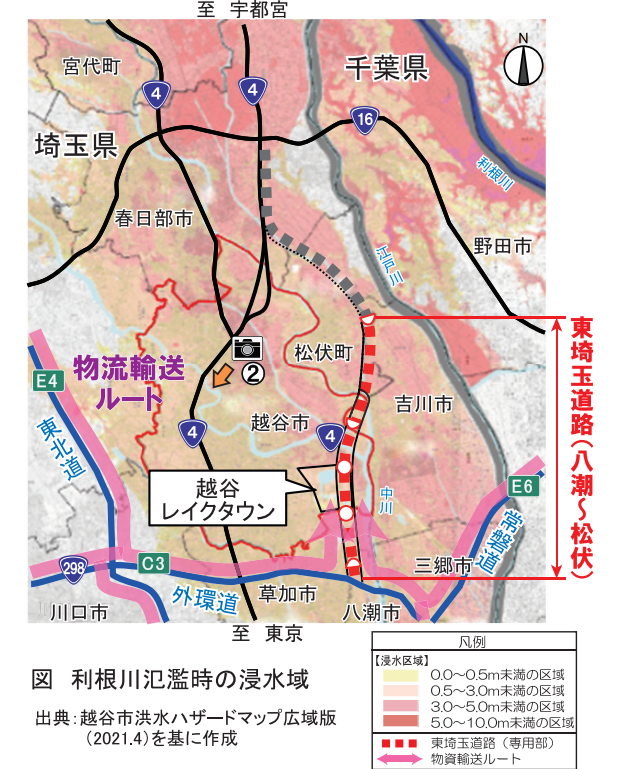
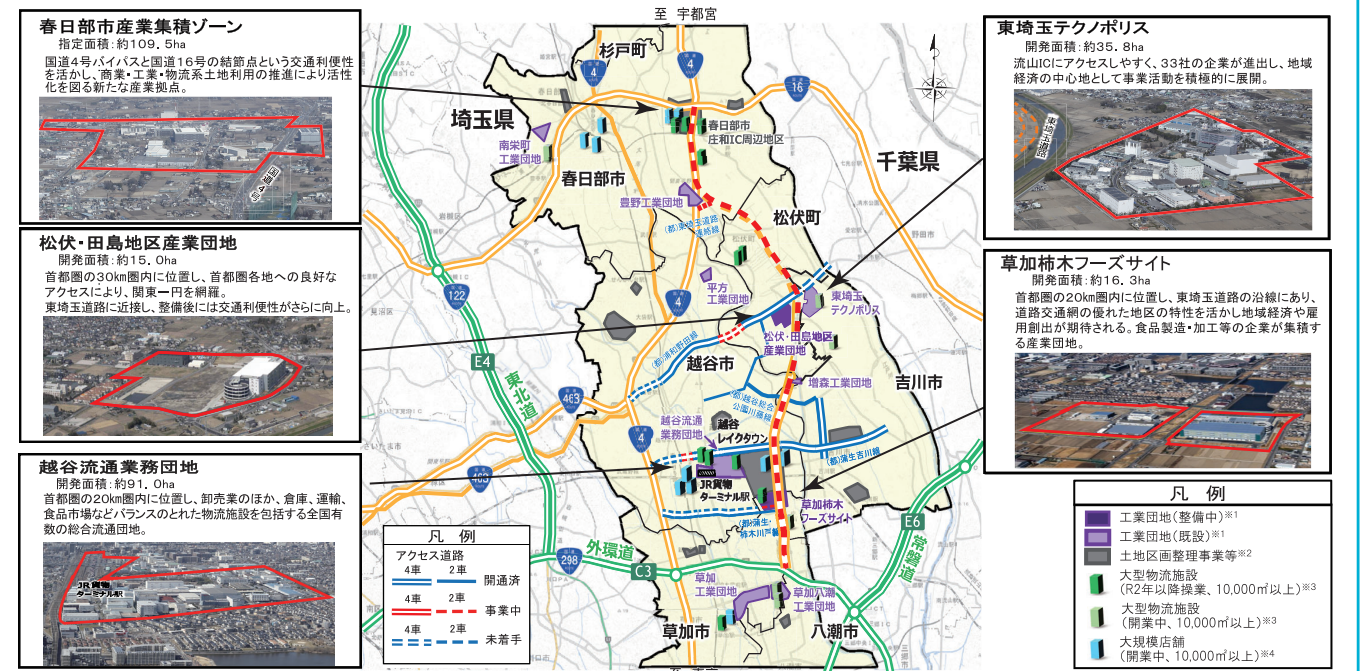


図 利根川氾濫時の浸水域

出典：越谷市洪水ハザードマップ広域版(2021.4)を基に作成

周辺地域の開発支援

東埼玉道路沿線では、土地区画整理事業や大型物流施設、大規模店舗が立地し、新規産業団地についても整備中です。東埼玉道路の整備は、これらの開発事業の支援、地域経済の活性化に寄与します。



出典：※1「埼玉県企業局団地位置図(埼玉県 令和元年)」 ※2「彩の国の区画整理(埼玉県 令和2年5月)」、「春日部市商工振興課」 ※3「日本立地総覧2019年版」、「各社HP等」 ※4「埼玉県大規模小売店舗名簿(平成31年4月)」

図2 東埼玉道路周辺の開発状況

国道468号 首都圏中央連絡自動車道(圏央道)

概要

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、都心から約40~60kmの位置を環状に結ぶ延長約300kmの高規格幹線道路で、横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田、木更津などの都市を連絡し、東京湾アクアライン、東京外かく環状道路(外環道)などと一体となって首都圏の広域的な幹線道路網を形成するとともに、首都圏の道路交通の円滑化、環境改善、沿線都市間の連絡強化、地域づくり支援、災害時の代替路としての機能など多くの役割を担う環状道路です。

平成30年3月に、国土交通大臣から東日本高速道路株式会社に対し、久喜白岡JCT~大栄JCT間の延長約92kmの4車線化について事業許可がなされ、整備を進めています。



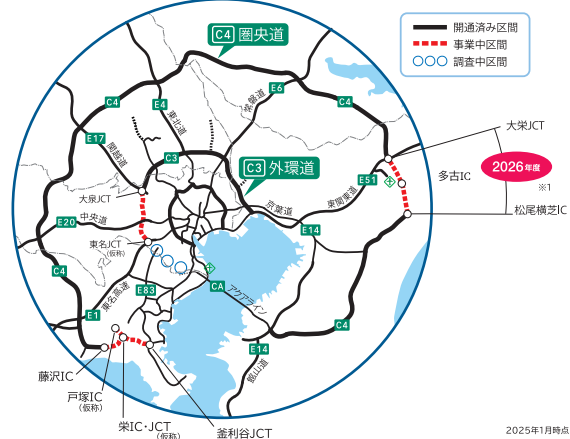
利根川橋 R8.3 撮影

計画・諸元

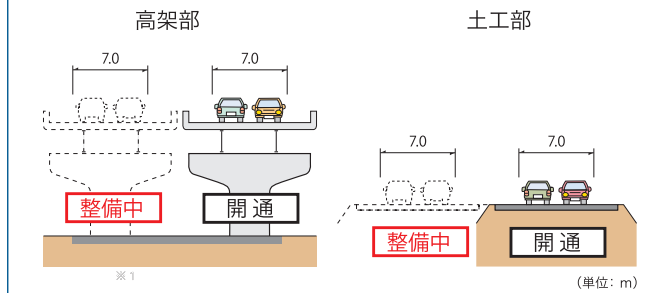
■4車線化区間

区間	埼玉県久喜市下早見地先(東北道) ~千葉県成田市吉岡字大安場地先(大栄JCT)		
規格	第1種第2級	設計速度	100km/h

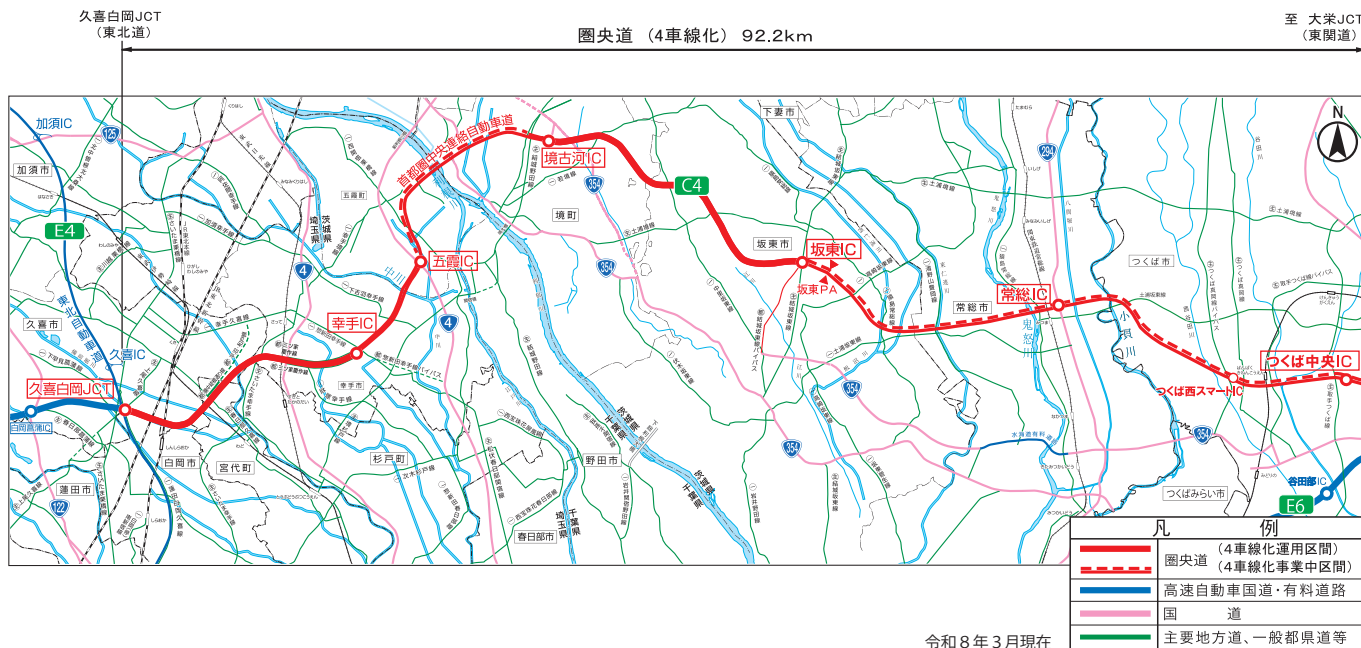
■首都圏三環状道路の整備状況



■標準断面図



事業位置図

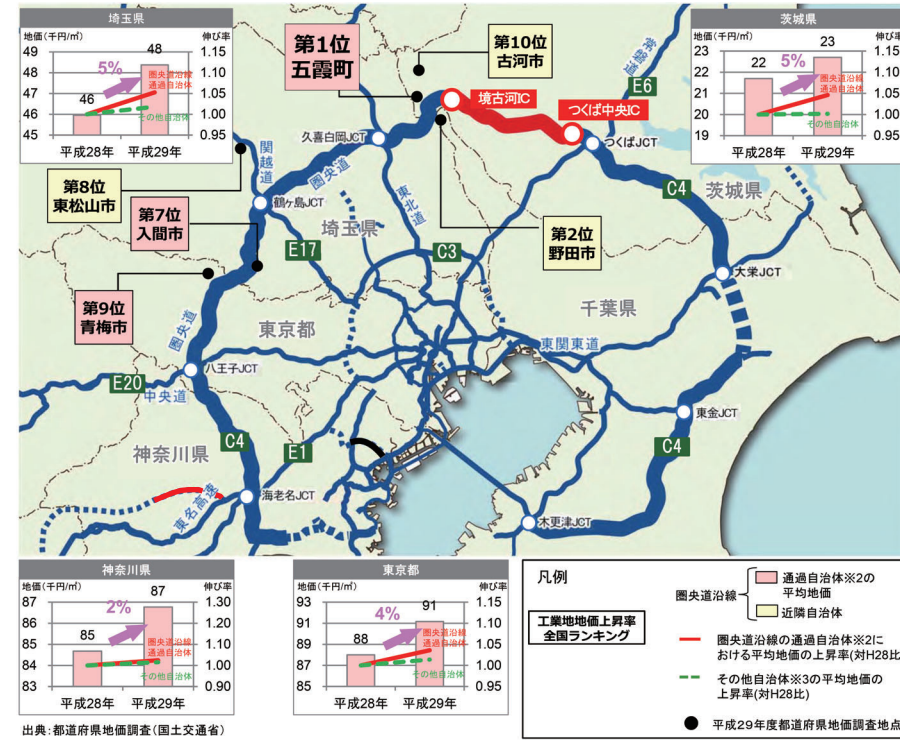


令和8年3月現在

整備効果

■圏央道のストック効果 ~沿線地域で工業地の地価上昇~

工業地基準地価の上昇率は、全国上位10地点の中で6地点が圏央道沿線(うち3地点が通過自治体)となっており、圏央道沿線の五霞町では工業地の地価上昇率が約18%と全国1位です。



4車線化

■財政投融資を活用した圏央道(久喜白岡JCT~大栄JCT)の4車線化の整備加速

現下の低金利状況を活かし、財政投融資を活用して、大都市圏環状道路等の整備加速による生産性の向上を図ります。

大型物流施設・国際空港等が立地する圏央道の整備加速

⇒物流効率化と民間投資の誘発による生産性向上

首都圏中央連絡自動車道 約300km



注1: ※1 借地契約等が適やかに完了する機会
 ※2 大栄JCT~国道299号IC(仮称)間は、1年程度前倒しでの開通を目指す
 ※3 幸手IC~古河IC間及び板東IC~木更津IC間は、暫定2車線
 ※ 開通時期は2026年3月現在

国道298号 東京外かく環状道路(外環道)

概要

外環道は、東京都心から約15kmの圏域を環状に結び、全延長約85kmの幹線道路で、都心部からの放射道路を相互に連絡し、都心方向に集中する交通を分散するとともに、都心部の通過交通をバイパスさせる役割を担い、都心の渋滞緩和や環境の改善を図る環状道路です。

埼玉県内の外環道は、自動車専用部（高規格幹線道路）と一般部（国道298号）が併設する構造となっており、このうち、当事務所では一般部の延長30.6km（平成17年3月までに全線開通）の管理を担当しております。

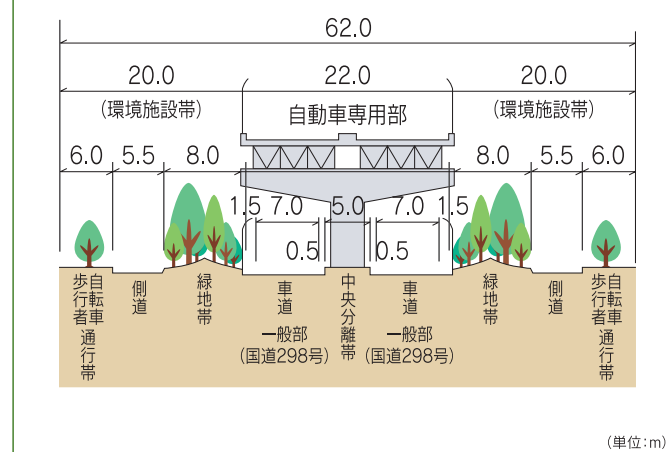


計画・諸元

■事務所担当区間(一般部)

開通区間	埼玉県和光市新倉地先～埼玉県三郷市高州地先		
規格	第4種第1級	設計速度	60km/h
延長	30.6km	幅員	62～82m

■標準断面図



事業位置図



道路管理

安全で快適な道路を維持していくため、外環道(国道298号)の維持・修繕、緑地帯の管理、道路清掃等を行います。



耐震補強対策(潮郷橋等)

安全で信頼性の高い路線機能を確保するため、橋梁の耐震補強対策を進めています。



橋梁点検

国道298号の橋梁点検を定期的に行っており、点検結果で補修が必要と判断された橋梁は順次補修を行なっています。



自転車通行環境整備

国道298号の自転車歩行者道のうち、沿線自治体による自転車ネットワーク整備計画の対象路線に接続する区間において、自転車通行環境を整備することにより、歩行者と自転車の通行空間を分離し、安全性の向上を図っています。

整備事例

●北戸田駅周辺自転車通行環境整備



防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策

令和2年12月に「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が閣議決定され、令和3年4月には「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム(関東ブロック版)」(関東地方整備局)が策定されました。この道路の5か年対策プログラムにおいて、「高規格道路のミッシングリンク解消及び4車線化、高規格道路と直轄国道とのダブルネットワーク化等による道路ネットワークの機能強化対策」が掲げられており、東埼玉道路、圏央道が対策箇所として位置付けられました。引き続き道路ネットワークの整備を推進していきます。

また、「道路施設の老朽化対策」として道路構造物の補修の推進、災害発生時や復旧段階において、道路状況を速やかに把握した上で円滑な交通を確保するための「ITを活用した道路管理体制の強化対策」として道路監視用CCTVの設置を推進します。



交通事故対策(埼玉県事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦))

事故データや道路利用者の声から交通事故等の課題を有する区間を抽出し、交通事故対策に取り組んでいます。
事業の実施にあたってはマネジメントサイクルを適用するとともに、地域の皆様や学識経験者等から構成する検討会を設置し意見をいただきながら進めております。

対策事例

●右折車線の多車線化・分離



三郷IC出口(西) 交差点(内廻り)

●右直レーンを分離し右折レーン新設



中川下水処理センター(西) 交差点(外廻り)

道の駅 川口・あんぎょう

概要

道の駅「川口・あんぎょう」は川口の伝統産業である「植木・花と造園」の特産農業の振興を図り、緑化産業のための各種情報収集、発信基地として建設されました。花と緑に関する各種の展示会やイベントを開催し、人や植物、そして情報を発信する機能を持つ緑化関係の総合施設として展開しております。

場 所	埼玉県川口市安行領家844番地2
敷地面積	8,113.57㎡ (国土交通省用地617㎡)
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造5階建
延床面積	4,696.73㎡



EV充電器 無線LAN



道の駅外観



電気自動車充電できるEVスタンドを設置しています。



無料の公衆無線LAN (道の駅SPOT)を設置しています。

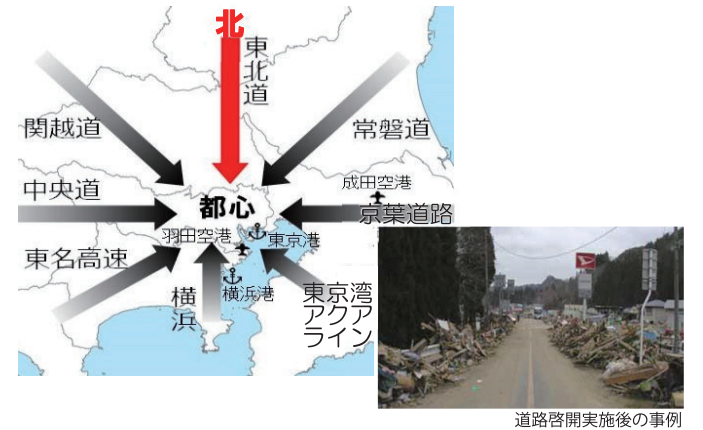
首都直下地震道路啓開計画「八方向作戦」

概要

首都直下地震は今後30年での発生確率が70%※1であり、その発災時には、北首都国道事務所が北方向から人命救助のためのルートを確認する責任啓開事務所として、道路啓開「八方向作戦」※2を実施します。早期の道路啓開を実現するため、日頃の備えと関係機関との連携を主眼とした防災訓練などの実施を通じて、道路啓開計画の実効性向上と態勢の強化に取り組んでいます。

※1 中央防災会議 (H25.12)
※2 首都直下地震発生の際、都心に向け八方向毎に優先啓開ルートを設定し、一斉に道路啓開を開始します。人命救助の72時間の壁を意識し、発災後48時間以内に各方向(上下線各1車線)計2車線の道路啓開を完了することを目標とします。

首都直下地震に備えた「八方向作戦」による道路啓開

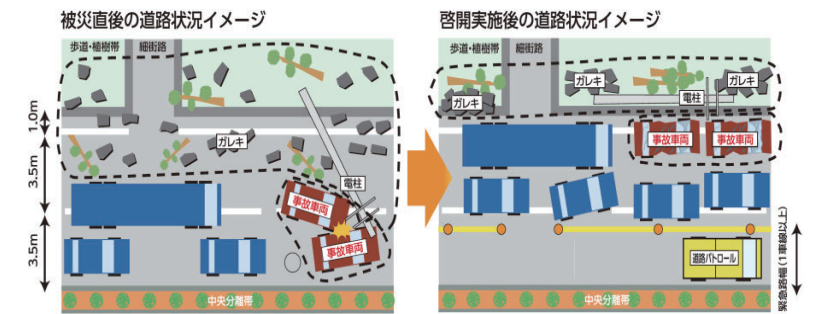


道路啓開実施後の事例

道路啓開のイメージ

発災直後は、倒壊建物のガレキ、運転手の避難等による放置車両、被災して移動不能となった車両などにより通行阻害(道路閉塞)が想定されます。

緊急車両の通行空間を確保するため、郊外側から重機・レッカー車等を投入し、ガレキや電柱の排除、放置車両、被災して移動不能となった車両などのレッカー等による移動を行う道路啓開を実施します。



取り組み事例

協定会社との連携

道路啓開の実効性を担保するために災害協定会社との定期的な意見交換や訓練を行っています。



災害協定会社による放置車両の移動訓練

無人航空機(ドローン)の活用

緊急点検に無人航空機(ドローン)を活用するため、ドローン保有会社と災害協定を締結しています。



ドローン協定会社による飛行(北首都国道事務所内)

民間企業等との連携

道路啓開にあたり、必要な人員・資機材等の集結拠点として駐車場施設を使用するため、国道4号沿道にある民間企業と災害時における施設等の協力に関する協定を締結しています。

また、一般社団法人日本建設機械レンタル協会東京支部と災害時における建設機械器具の支援に関する協定や、埼玉県レッカー事業協同組合と災害時の車両移動に関する協定を締結し、災害時の対応力強化を図っています。



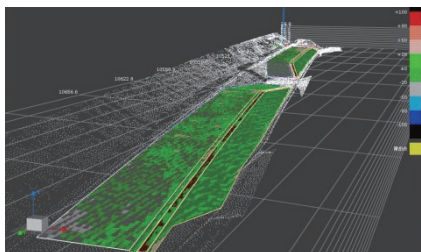
災害時における施設等の協力に関する協定締結

トピックス「変わる工事現場」

i-Construction(アイ・コンストラクション)の推進

「ICT※の全面的な活用（ICT土工）」等の施策を建設現場に導入し、建設生産システム全体の生産性向上を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みであるi-Construction（アイ・コンストラクション）を推進しています。

※ Information and Communication Technology の略。
情報処理や通信に関連する技術などの総称。

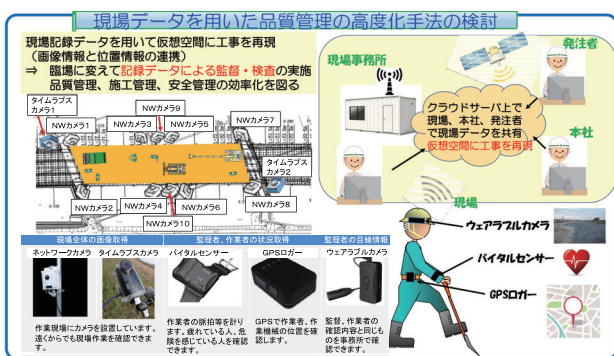


活用事例：L.S.（レーザースキャナ）を用いた出来形管理

官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)

(Public/Private R&D Investment Strategic Expansion Program)

東埼玉道路の工事現場において、施工・品質・安全管理の効率化を図る取組みを実施しています。



現場見学会の開催

動き始めた国道4号東埼玉道路の工事現場において、地元小学生を対象とした現場見学会を開催しました。
現場での体験を通して社会基盤整備への理解を深めていただきました。



橋梁の杭に絵を描いてもらいました



高所作業車試乗体験

技術者スピリッツ

建設業に携わる技術者の仕事に懸ける思いなどを紹介しています。

Webサイト: 北首都国道事務所
「地域インフラ」サポートプラン関東
<https://www.ktr.mlit.go.jp/kitasyuto/kitasyuto00258.htm>

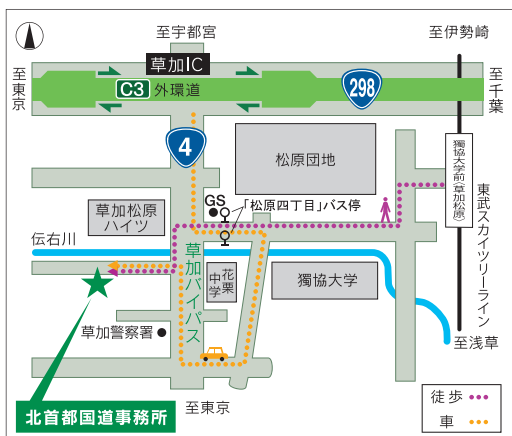


橋梁銘板の設置

工事に携わった技術者の氏名等を記した銘板を設置することにより、技術者の誇りを示し、建設業の新たな担い手確保につなげます。

用途物名称	大塚古利根川側道上り線P2橋脚
工事名称	R1第34号東埼玉道路大塚古利根川側上り線P2工事
工期	令和元年9月28日(土)～令和2年6月30日
発注機関名	国土交通省 関東地方整備局 北首都国道事務所
請元・適用基準	高さ9.0m、幅8.5m・遮示(H24)
設計標準	30N/mm ² 、4.07%
コンクリート工務名	福岡コンクリート株式会社 松谷工場
設計会社名	大日本コンクリート株式会社 菅野 監修
施工会社名	株式会社 水下建設 真水 実人
請負代理人名	株式会社 水下建設 泉良 康平
技術者氏名(施工会社)	工藤 正真(精工興発株式会社) 村田 一夫(株式会社 若山建設機械) 奥田 隆男(東武コンクリート工事株式会社) 野村 隆雄(有限会社 野村鉄工工業) 川谷 知也(株式会社 鎌倉工務店) 金牧 健一(有限会社 小倉鉄建)

事務所



東武スカイツリーライン「獨協大学前(草加松原)駅」西口より
朝日バス「新田駅東口」または「原町三丁目」行きにて
「松原四丁目」下車 徒歩5分

出張所

杉戸国道出張所

〒345-0036
埼玉県北葛飾郡杉戸町大字杉戸2375-1
TEL.0480(32)3125



東武伊勢崎線「東武動物公園駅」下車徒歩20分

戸田維持出張所

〒335-0031
埼玉県戸田市美女木北2丁目7番地3
TEL.048(422)1591~2



JR埼京線「北戸田駅」下車徒歩10分

国道298号の「道路占用」「歩道の切り下げ」
「道路と民地の境界確定」等、許認可の窓口